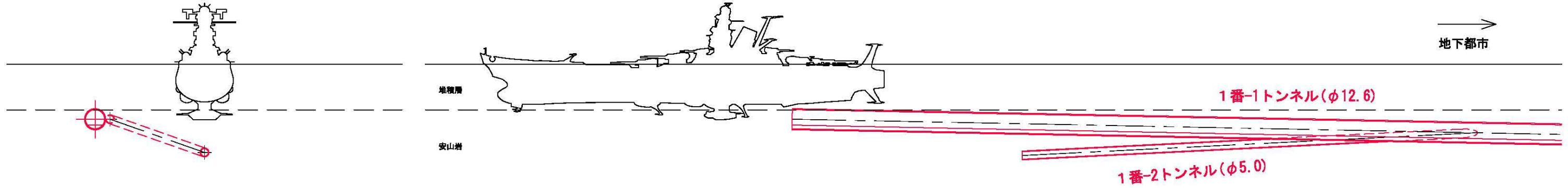


# 建造準備および発進準備工事 施工ステップ図1

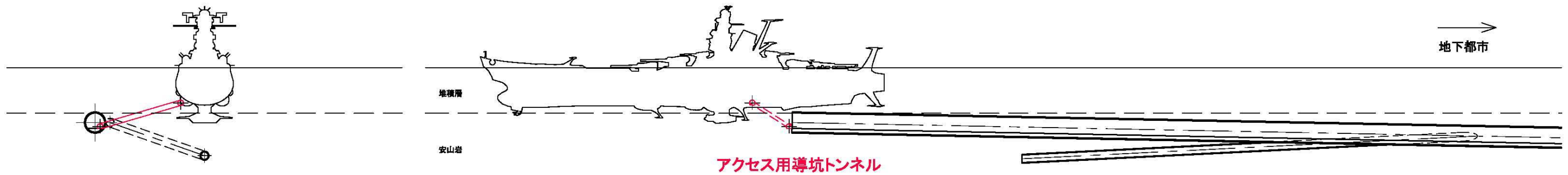
## 【施工ステップ1】 1番トンネル構築

地下都市から戦艦大和へのアクセスを行うため、1番トンネル構築。遊星爆弾の影響を受けた地上部に近い堆積層内でのトンネル構築となるため、安全性に信頼の高いTBM工法を採用する。地下空間施工時のずり搬出用立坑位置までは、1本のトンネルを2本に分岐して構築する(H&V工法)。また、本トンネルは、のちに予定する本坑トンネル施工時の地質調査を兼ねる。



## 【施工ステップ2】 導坑トンネル構築

戦艦大和内部へのアクセスを行うため、導坑トンネル構築。掘削断面積は、地盤改良機等の施工機械が出入りできる最小形状とする。



## 【施工ステップ3】 地盤改良

安山岩上部に堆積する地層は、のちに施工する地下大空間施工中に崩落することが懸念され、また戦艦大和が倒壊するおそれもある。そのため、戦艦大和周辺の地盤改良を先行施工する。地盤改良は、戦艦大和内部からさらに導坑トンネルによって作業経路を延伸し、導坑内から施工する。

